

# 交流の場をつくらう



みんなでやらいや!

〜まちづくり活動報告〜(第35回)

## まちづくり庄内地区会議

### 庄内ふれあい健康まつり

まちづくり庄内地区会議では、これまでの地区運動会を「交流の場」と位置付け、運動会の競技性を薄くし、競技場外でのイベントコーナーを設けるなどした「庄内ふれあい健康まつり」を昨年から開催しています。

今年は、食生活推進委員さんの指導で、大鍋で400人分の芋煮を作り、参加者に提供しました。皆さんからは、「おいしい!」「楽しい!」と大変好評でした。

また、庄内保育所の園児と保護者の皆さんと一緒に、踊りを披露して下さったり、各集落や福祉施設からは、おこわ、焼きそば、フランクフルト、コーヒールなどを出店していただいたりして、ふれあい健康まつりは大いに盛り上がりました。

今年の参加者は400人以上となり、近年にない参加者が集まりました。このような取り組みは、地域の人を繋ぐ交流のきっかけとなります。

ご近所同士の顔を合わせる機会が減りつつあります。今回のまつりで、久しぶりに「出会えてよかった」と感じた方もあったのではないのでしょうか。

【写真上：小さい子どもたちもたくさん参加してくれました。(風船とり)】

## まちづくり光徳地区会議

### 光徳地区レクリエーション大会

まちづくり光徳地区会議は、光徳地区レクリエーション大会を交流の場と考え、多くの方に参加してもらおうと種目等の企画や当日の進行・運営の役割分担について検討を重ねてきました。

当日は、名和農業者トレーニングセンターに106人が集まり、8つの種目を楽しみ、光徳地区内の交流を深めました。

また、地域の防災・減災について考えあう機会を持つと、昨年に引き続き種目に「防災クイズ」を取り入れました。

まちづくり光徳地区会議では、レクリエーション大会などの機会を有効に活用することで、地区全体をつなぎ、交流を深めることができるように今後も検討を続けます。交流の中から、地域の活性化につながっていくことを目指して取り組みをすすめていきますので、皆さまの協力をお願いします。



▶「大きな口をあけて」  
「パン食い競争」